

氷川中学校だより



氷川中PRIDE



校訓

洗心 奉仕 鍛錬

令和4年5月25日
文責 西村敏昭

さすが最上級生です！伝統のソーランでも氷川中プライドが炸裂！

5月14日（土）の第72回体育大会。コロナ禍での3回目となり、半日開催ではありましたが保護者とともにCS委員さんにはご参観頂くことができ、五月晴れの中、氷川中プライドを存分に見せてくれました。伝統の氷川ソーラン、全校生徒での創作ダンス、サプライズで保護者を交えた3年生全員リレーなど、笑顔と感動のあふれた素晴らしい一日でした。4月当初から、早朝から夕方遅くまで、また休日返上で頑張ったリーダーを中心とした3年生の皆さんに最上級生としての自覚を感じました。1、2年生も含め、これからのさらなる成長がたいへん楽しみです！



学習にも頑張ります！すべての氷川中生、家庭学習・授業規律・発信力向上を目指して！

体育大会のテーマ「革新 next stage」のごとく、体育大会の学びを次のステージに生かすべく、毎日の活動、学習にもしっかり頑張っています（ICT 機器、タブレットも活用しています）。特に1年生は中学の生活や学習になれようと精一杯頑張っている様子がよく伝わってきます。学力向上の課題である「家庭学習」については、これからもご家庭と協力して充実させていきたいと思っています。また、授業への意欲的な参加やお互いに磨き合うために必要や発信力・発言力についても取り組んでいきます。まずは、3週間後の1学期期末試験（6月15日～）、そしてその後に控える中体連総体（6月25日～）でも団結して、力を発揮してくれることでしょう！「夢」「目標」をもち、素晴らしい仲間と磨き合い、高め合い！



1年生



2年生



3年生

121名の氷川中生！



氷川中は、日本一の「地域とともにある学校」を目指します！



第1回氷川中学校学校運営協議会(CS会議)開催！

4月27日(金)に早速開催しました。学校の経営方針等をご承認いただき、氷川中生徒の成長のために「三神宮ポニー奉納」や「CSの日防災学習」など、コロナ禍に負けない氷川中伝統のCS活動を感染対策を施してより質を高めるようことにしました。地域とともにある学校づくりを支えていただくCS委員さんをご紹介します。(左写真上段左から紹介しています)

柿本宏樹委員、坂本幸弘委員、村山賢一委員、藤法信代委員、村上美鶴委員、浅山正代委員、稲本眞理委員、古閑教諭、神尾事務長、(2列目)青濱教頭、四宮和明会長、奥村隆斗生徒会長、西大地生徒会副会長、西村(校長)、山村博美委員です。(田中裕成PTA会長、森崎むつみ委員はご欠席です。)今年も大変お世話になりますが、どうぞよろしくお願いします。保護者、地域の皆様もぜひご参画ください！！



地域の方の思いに触れる！

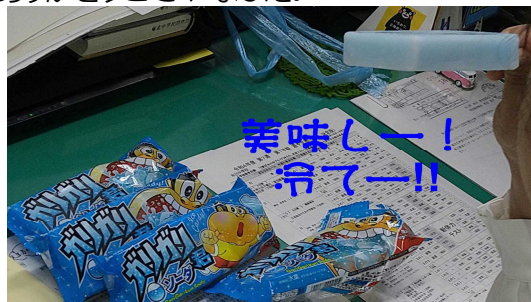
三神宮大祭への村山CS委員の思いを職員で共有！

本校出身でCS委員の村山様とともに、三神宮例大祭と地域のみなさんの郷土愛について研修を行いました。本校区の氷川中生への期待、また地域の伝統や文化を守りながら人とのぬくもりのあるつながりを絶やしたくないという、思いを改めて感じました。氷川中生徒とCS活動を通して、数多くの体験やふれあいの中で、自分や故郷(ふるさと)に自信や、将来に向けた明るい夢や目標を持ち、たくましくこの氷川

町を担う生徒を育てていきたいと感じました。村山委員、大変ありがとうございました。

氷川中伝統！氷川会(本校OB会)からアイスの差し入れ！

14日に行われた体育大会終了後に、恒例となっています、本校OB会(氷川会)から、生徒及び職員へ冷たいアイスの差し入れがありました。今年は特に天気がよく、生徒の喜ぶ様子が印象的でした。CSとともに学校行事の度に心のコもったご支援やご協力を頂く氷川会は、生徒の郷土愛育成にも影響のある大きな存在です。立志式での大鍋の豚汁、神宮例大祭での生徒との同行などでも大変お世話になります。歴史を引き継ぐ多くの後輩がきっと育っていることだと確信しています。いつも本当にお世話になっています。



PTA役員さん、CS、地域の方々による自主的なあいさつ運動展開中！

いつもありがとうございます！

不定期ながら、校門で氷川中生徒を出迎えていただくみな様、お世話になります。毎月15日のあいさつ運動一斉行動の日に加え、週初めや節目の時、また不定期に笑顔で生徒の登校を見守っていただいています。子どもの様子を一緒に見ながら、その成長やこれからの展望を語ることができる、とても有意義な時間です。氷川中の子どもたちが多くの方に支えられて生活していることを実感させられます。